

# “地域発!作業療法士”

通所介護 あぐりハウス 代表 田中春香さん



11月にスタッフ5名で開業した「デイサービス」あぐりハウス。作業療法士の田中春香さんのさまざまな創意工夫がなされている。

そんなことを取材する前は考えていたが、取材後は、気持ちがあれば、なんでもチャレンジできるかもしれない、明日から仕事がんばろう、と熱い気持ちが伝播してしまっただけ。

「開業権」についても、作業療法士には、医師が病院、薬剤師が薬局、鍼灸師が鍼灸院というような開業権がない。作業療法士が開業するには、作業療法士自身が代表として法人格を取得し経営者となり、介護福祉施設訪問看護ステーション・福祉用具販売事業などを「起業」する必要がある。しかし、起業には知識・資金人員意欲・時間経験など、想像しがたいパワーを要する。「やりたいことをやりたい」と考えはするが、前例の少ない起業に対しては二の足を踏んでしまうのが普通である。

「開業権」についても、作業療法士には、医師が病院、薬剤師が薬局、鍼灸師が鍼灸院というような開業権がない。作業療法士が開業するには、作業療法士自身が代表として法人格を取得し経営者となり、介護福祉施設訪問看護ステーション・福祉用具販売事業などを「起業」する必要がある。しかし、起業には知識・資金人員意欲・時間経験など、想像しがたいパワーを要する。「やりたいことをやりたい」と考えはするが、前例の少ない起業に対しては二の足を踏んでしまうのが普通である。

## きつかけ

一つ目は「家」という実生活面でリハビリをしたいという想いです。学生時代の長期実習で湯布院厚生年金病院に行きました。そこで生活に即したリハビリテーションをみたことが、私のOT像の根幹にあります。

二つ目は、私のバイブルである大川弥生先生の「新しいリハビリテーション」という本。

三つ目は、働く人が楽しく安心して働けるという場を作りたいという信念。

四つ目は、これまで出会った人に恵まれたことでしょうか。

病院で働き始めてからもずっと自分の想いを実現するにはどうやったらいいのか考えてきました。1年ほど前から想いを実現するために、情報収集をしていました。そして、大村市の通所施設が増えてきたこと、起業に助成金があることもあり、今でしょ!と、このタイミングで開業を決めました。

大村という街が好きで、ここに永住しようと考えていたこともあり、大村でデイをしようと考えました。民家を使いたかったので家を探していたところ、縁があつてこの建物と出会いました。昔ながらの民家で、かつ、基準を満たす面積を有していたので、大家さんに相談し、デイサービスを開業することを了承してもらいました。

## 夢

大村に元氣老人とよばれるような高齢者が集える「農場」を作りたい。子供、若者、老人、妊婦や赤ちゃん…。地域をつながり、大村に世代や障害の垣根を取り払った「コミュニティ」を作りたい。作業療法士の対象領域は広いですし、できるんじゃないかという気持ちです。



## 会員へのメッセージ

「できない」と頭からあきらめず、「どうやったらできるだろう」と考えて実行できるOTを目指していこうと思います。一緒にOTを盛り上げていきましょう。

追加で質問です。

民家を改装してデイサービスを開所している事業所は最近よくみかけるようになりました。田中さんの所は作業療法士が所属する「デイサービス」としてどのような特色をだしていくのでしょうか。

色々な売りがあるのですが、一番は作業療法士がいることで心身機能はもろんのことその方の生活そのものの評価ができる生活に必要な動作を民家型で実践的に練習できる、という仕組みです。

病院では実現が難しい、「一日がかりのプログラム」を計画して実行することができるといったのも魅力だと思います。病院と違い他職種と連携が取りやすいので、他職種の方の協力を得ることで、「一日がかりのプログラム」が可能になっています。(この連携が病院でも出来たらよかったです、と今感じています)

訪問リハでは料金の割に時間が短いので訓練量が確保しにくいですが、もしデイでしっかりとしたプログラムが立てれば十分な訓練量が確保でき、料金対効果は大きいはずですね。上述したことの根底にあるのは「認知症や障害に対する知識を用いて活動参加面にアプローチするのはOTの十八番だ」という考えです。

生活や地域に特化した新しいアプローチモデルに取り組まれる田中さん。事業の立ち上げには申請書の作成、手続き、資金調達など苦労も多かったとのこと。さらに驚いたのが、3歳の男の子の母親でもあること。家庭、仕事、経営者…。身体がいくつあっても足りない状況であるが、あぐりハウスからいろんな風を起して欲しいと切に願う。



一芸に秀でたスタッフの方々。中央が田中さん。一児のママ。破天荒な性格らしい。



利用者の食事。季節の味を手作りて。



あぐりハウスの委員会活動。



利用者にはクラブ活動に入ってもらい、クラブ活動をする中でポイントがもらえる。